

部活動の活動方針

旭市立第一中学校

校長名 渡辺 晃

教育目標	<p>(1) 学校教育目標 夢や希望を持ち、 自己実現に向けて自ら学び続ける生徒の育成</p> <p>(2) 学校教育目標と部活動の関連</p> <p>①経営の重点と方策</p> <ul style="list-style-type: none">・生徒指導の実践上の視点を踏まえた教育活動の充実 生徒が主体的に課題に挑戦してみることや、多様な他者と協働して創意工夫することの重要性を実感させる。・大運動会、あさいち祭、校外学習などの行事に主体的に取り組ませ、達成感や充実感を味わわせることを通して、自己肯定感・自尊感情を高める。・健康教育の充実 望ましい生活習慣を身につけるため、食育や睡眠、適切な運動習慣等を含む健康教育の充実を図る。・運動や体育活動の工夫 教育活動を工夫し、生徒が体を動かす機会を充実させ、健康運動に関する主体性を育む。 <p>②建学の精神から 「みんな仲よく 面倒よく」</p>
部活動の基本方針	<p>(1) 指導の実際</p> <p>①「旭市部活動の方針」に基づき、適切な活動時間及び休養日を設定した上で合理的かつ効率的・効果的な活動を行う。また、心身の成長著しい中学生期にふさわしい指導・支援を計画的に行うとともに、事故防止に万全を尽くし、体罰やハラスメントの根絶を図る。</p> <p>②活動時間は、平日で長くとも2時間程度、週末等の休業日で長くとも3時間程度を目安として計画する。(朝練</p>

習がある場合はそれを含んだ時間の目安)

③休業日については、平日で1日以上、週末に1日以上の少なくとも週あたり2日以上の休業日を設ける。(週末に大会等で活動した場合は、休業日を他の日に振り替える)

④学校行事や定期試験期間には、活動停止期間を設ける等の配慮をする。

(2) 事故防止

①発達段階や体力、技術の習得状況を把握し、無理のない活動となるように留意する。

②活動の前後に必ず健康観察を行うとともに、気温や湿度等の環境条件に応じて適切に休憩を設け、水分補給の様子も把握する等、生徒の健康管理には細心の注意を払う。

③活動場所や用具などの安全点検を日常的に行い、施設や用具の安全管理に万全を期す。

④顧問不在の時は、職員の連携による指導体制を整えるとともに、練習内容を安全性の高いものにするなどの手立てを講じる。指導の手立てがとれない場合は、活動休止とする。

⑤校外で活動する場合(大会、練習試合等)は、必ず引率責任者が同行し、事前に管理職の許可を得る。

⑥万一事故が発生した場合は、学校の危機管理マニュアルに従い、速やかに対応する。

(3) その他

①部活動保護者会等により、活動方針及び年間の活動計画について説明し、保護者の理解と協力を得る。

②毎月の安全点検に加え、活動場所や用具等の点検を適切に行う。

③部員数によっては、他の学校との合同チームについて検討し、編制する際は、千葉県小中体連の規定に準じる。